

事業所名

そらいろのたね

支援プログラム

作成日

2025年

1月

5日

法人（事業所）理念		児童発達支援 そらいろのたね				
支援方針		児童発達支援 そらいろのたねは、「楽しく、たくましく、自分らしく」をモットーに、子供たち一人ひとりの成長を支える支援を行っていきます。遊びを通じて楽しさを引き出し、チャレンジを通じて自立心と社会性を育み、個性を尊重して自分らしく成長できる環境を提供して行きます。				
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無
		支援内容				
本人支援	健康・生活	基本的生活機能の習得とともに、健やかに伸びやかに活動できるように留意します。食事、睡眠、排泄、等の生活リズムが身につくよう支援します。身の回りの清潔や、着脱、手洗いなど身辺自立が獲得できるように支援します。				
	運動・感覚	運動における敏感期をとらえ、その子が成長のため必要としていることを見極め、ニーズに合った運動の提示をしていきます。室内外での遊びを通して、姿勢の保持や動作の習得、体の使い方等について支援します。又感覚の総合的活用を目指し、それらの為に考案した感覚統合の遊びやゲームを使い感覚を刺激できるような支援を行います。				
	認知・行動	認知能力を高めるよう、情報をより良く受け取ってもらう為の視覚支援での情報を多く使用し、理解を促進し次の適切な行動に結び付けていきます。また、数や形、色などは具体的に認知できるよう教材を用いて支援します。				
	言語 コミュニケーション	日々のコミュニケーションを活発に行なうことは元より、言語に特化したゲームや、遊びを日常の中に取り入れます。多様なコミュニケーション手段を活用して意志の伝達を図り、本人の伝えたいことを引き出し支援します。				
	人間関係 社会性	小集団の療育により、社会性や、仲間意識、集団の中での自意識の発達を支援します。信頼関係を構築し、対人関係を豊かにすることで情緒を育みます。その土台の上に社会性が身につくと信じ、支援します。				
家族支援		保護者相談やワークショップを通じて、ご家族の不安解消と子育て支援を行い、安心できる環境作りをサポートして行きます。		移行支援	お子様がスムーズに新しい環境にも適応できるように、サポートします。保育所、幼稚園、小学校への移行を見据えて、コミュニケーション能力や社会性を育めるよう支援して行きます。	
地域支援・地域連携		年一回ある、お祭りに積極的に参加していきます。また、当事業所の強みともいえる同保育園との取り組みを活発に行います。		職員の質の向上	事業所内研修を定期的に行います。また、外部の研修にも参加していきます。自己を見つめられるような、ミーティングも行なっていきたいと思います。	
主な行事等		ロマンチック街道祭り、遠足、プール、人形劇や、紙芝居等の鑑賞など、情操を高めるイベントを積極的に行ないます。				